

日韓漁港漁場漁村技術交流會議は、平成10年に第1回の日韓漁港技術交流會議が開催されて以来、平成16年の事業統合に伴う名称変更(日韓漁港漁場技術交流會議)、平成24年度の名称変更(日韓漁港漁場漁村技術交流會議)を経て、日本と韓国で交互に開催しているものです。

平成29年度は、第20回開催として、9月13日(水)～9月15日(金)に韓国ソウル市コリアナホテルにおいて、「4次産業革命と漁村・漁港・漁場の未来」テーマとして日本側2名・韓国側2名の発表が行われ、活発な意見交換が行われました。

また、現地視察は、東草市(ソクチョ)に移動し、東草水産業協同組合、大浦水産業協同組合を訪問し大浦漁港を視察した。翌日は、東草市内の章沙漁村体験村、江原道環東海本部にある寒海性水産資源センターを訪問した。

平成30年度は、日本において開催する予定です。

